

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 フクダ電子株式会社

上場取引所 東

コード番号 6960 URL <http://www.fukuda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 大治郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼社長室経営システム部長 (氏名) 福田 修一

TEL 03-3815-2121

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	70,246	6.0	7,346	15.8	7,325	14.7	4,895	34.0
25年3月期第3四半期	66,246	4.5	6,343	1.7	6,384	△1.1	3,654	3.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,950百万円 (59.8%) 25年3月期第3四半期 3,097百万円 (△21.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	329.84	—
25年3月期第3四半期	234.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	107,221	79,343	74.0	5,707.06
25年3月期	114,646	82,082	71.6	5,306.30

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 79,343百万円 25年3月期 82,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	40.00	—	85.00	125.00
26年3月期	—	45.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	85.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年3月期 期末の内訳 普通配当40円00銭、特別配当45円00銭
 26年3月期 第2四半期の内訳 普通配当40円00銭、特別配当5円00銭
 26年3月期(予想) 期末の内訳 普通配当40円00銭、特別配当45円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,500	2.3	10,300	0.6	10,300	△1.3	6,200	△4.1	423.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社グループの業績は販売最盛期が第4四半期となる傾向があり、合理的な算定を基に半期毎に業績予想を出すことが困難なことから、第2四半期の連結業績予想の開示は行っておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社日本ステントテクノロジー、除外 1社 (社名)

(注) 詳細は、【添付資料】の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	19,588,000 株	25年3月期	19,588,000 株
26年3月期3Q	5,685,362 株	25年3月期	4,119,095 株
26年3月期3Q	14,842,393 株	25年3月期3Q	15,579,185 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
- 業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高を背景として企業収益や個人消費の改善が見られるなど、景気回復の兆しが見られました。

医療機器業界においては、平成24年4月の診療報酬はわずかながらもプラス改定にはなりましたが、医療機関では引き続き効果的かつ効率的な経営改善が求められております。

このような経済状況の下、当社グループの当第3四半期連結売上高は702億46百万円（前年同期比6.0%増）となりました。営業利益は73億46百万円（前年同期比15.8%増）、経常利益は73億25百万円（前年同期比14.7%増）となりました。四半期純利益は48億95百万円（前年同期比34.0%増）となりました。

① 生体検査装置部門

心電計関連、血圧脈波検査装置の売上は引き続き伸張しました。

その結果、連結売上高は199億46百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

② 生体情報モニタ部門

モニターの売上は減少しました。

その結果、連結売上高は53億15百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

③ 治療装置部門

在宅医療向けレンタル事業、人工呼吸器の売上は引き続き伸張しましたが、ペースメーカーの売上は減少しました。

その結果、連結売上高は291億13百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

④ 消耗品等部門

消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイ電極や上記各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。

消耗品等部門の連結売上高は158億70百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べて74億25百万円減少し、1,072億21百万円となりました。

これは、受取手形及び売掛金が52億44百万円減少、現金及び預金が29億66百万円減少したことなどが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末と比べて46億86百万円減少し、278億78百万円となりました。

これは、支払手形及び買掛金が16億79百万円減少、未払法人税等が15億93百万円減少したことなどが主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて27億39百万円減少し、793億43百万円となりました。

これは、利益剰余金が30億79百万円増加したものの、自己株式が58億73百万円増加したことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月からは消費税率の引き上げが決定、さらには診療報酬改定も予定されておりますが、当社グループは、地域医療を支える医療機関のニーズにお応えするため、一丸となって取り組んで参ります。

尚、平成25年5月15日に発表致しました通期業績予想からの変更はございません。

通期業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成25年11月に株式会社日本ステントテクノロジー株式を追加取得し当社の連結子会社となりました。なお、株式会社日本ステントテクノロジーは当社の特定子会社に該当します。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,201	21,234
受取手形及び売掛金	26,963	21,719
有価証券	—	273
商品及び製品	6,916	8,508
仕掛品	165	245
原材料及び貯蔵品	1,981	2,402
その他	4,085	4,019
貸倒引当金	△49	△198
流動資産合計	64,265	58,204
固定資産		
有形固定資産	22,160	22,517
無形固定資産	2,408	3,829
投資その他の資産		
投資有価証券	12,103	9,604
その他	13,719	13,075
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	25,812	22,670
固定資産合計	50,381	49,016
資産合計	114,646	107,221
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,198	14,518
短期借入金	1,850	1,900
未払法人税等	2,594	1,000
賞与引当金	2,254	1,006
製品保証引当金	411	407
その他の引当金	134	108
その他	3,835	3,865
流動負債合計	27,279	22,807
固定負債		
長期借入金	1,038	1,046
退職給付引当金	2,858	2,685
その他の引当金	217	148
その他	1,170	1,189
固定負債合計	5,285	5,070
負債合計	32,564	27,878

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	10,047	10,047
利益剰余金	75,152	78,231
自己株式	△8,847	△14,721
株主資本合計	80,973	78,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,145	1,203
為替換算調整勘定	△36	△39
その他の包括利益累計額合計	1,108	1,163
純資産合計	82,082	79,343
負債純資産合計	114,646	107,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	66,246	70,246
売上原価	34,495	36,791
売上総利益	31,751	33,455
販売費及び一般管理費	25,407	26,108
営業利益	6,343	7,346
営業外収益		
受取利息	52	58
受取配当金	134	114
為替差益	29	179
その他	124	140
営業外収益合計	341	493
営業外費用		
支払利息	18	18
持分法による投資損失	262	448
投資事業組合運用損	5	3
その他	14	43
営業外費用合計	300	515
経常利益	6,384	7,325
特別利益		
段階取得に係る差益	—	186
固定資産売却益	1	109
投資有価証券売却益	—	355
補助金収入	116	67
保険解約返戻金	70	55
特別利益合計	188	774
特別損失		
固定資産売却損	0	0
減損損失	1	14
投資有価証券評価損	—	232
特別損失合計	1	247
税金等調整前四半期純利益	6,570	7,852
法人税、住民税及び事業税	2,536	2,786
法人税等調整額	380	170
法人税等合計	2,916	2,956
少数株主損益調整前四半期純利益	3,654	4,895
四半期純利益	3,654	4,895

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,654	4,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△559	57
為替換算調整勘定	3	△2
その他の包括利益合計	△556	54
四半期包括利益	3,097	4,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,097	4,950

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年7月31日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法156条の規定に基づく自己株式の取得に係る事項について決議し、平成25年8月1日付で東京証券取引所の市場における取引により、普通株式1,566,354株、取得総額5,873百万円の自己株式を取得しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が14,721百万円となりました。